

社会的養護の当事者推進団体

なごやかサポートみらい

みらい通信

名古屋市北区西志賀町5丁目13-1

第8号 TEL/FAX(052)912-7101

平成21年4月1日発行

HP <http://nagoyakamirai.web.fo2.com>

「みらい通信」は会員の皆様にお送りしているなごやかサポートみらいの広報誌です。

行政機関・名古屋市・愛知県・岐阜県・三重県の児童養護施設・自立援助ホームにもお送りさせて頂いています。

(お知らせ) 創刊から3月までは毎月発行してきましたが、今回より広報誌の発行を2ヶ月に1回(偶数月)に変更致します。発行回数を減らすことにより内容の充実を図っていきたいと考えています。また、広報誌に関してご意見やご感想などがありましたら是非メールや郵便などでお寄せ下さい。お待ちしております。

1. 旅立ちセミナー

[日 程] 平成20年2月22日(日) 10:15~16:00

[場 所] 名古屋観光ホテル2階「曙」名古屋市中区錦1-19-30

[主 催] 三菱商事株式会社中部支社・トヨタ自動車株式会社

[後 援] 社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会

[内 容] 10:30~11:40 社会人セミナー

12:00~15:45 フランス料理のフルコースマナー教室及び激励会

(先輩体験談2名(一人20分)、余興等)



今年の3月に就職、進学する名古屋市、愛知県の児童養護施設に入所している子どもを対象に旅立ちセミナーが開催されました。名古屋文化キンダーホルト職員の鎌田成美さんと当会からは、副会長の関戸敏夫さんが施設出身の先輩として体験談をお話されました。また、フランス料理のフルコースマナー教室と社会人の大先輩の方からお話をお聞きしました。

写真は先輩からの体験談後の余興(ピアノ演奏)の様子です。

[旅立ちセミナーに参加しての感想] 体験発表者から



鎌田成美さん

[名古屋文化キンダーホルト出身]

現在、出身施設で保育士として勤務]

今回の旅立ちセミナーで参加者の皆さんの先輩としてスピーチをさせていただきました名古屋文化キンダーホルトの鎌田成美です。

“先輩”と言うほど私は立派な人間ではないですし、社会人としてもまだまだ経験不足で未熟者の私なんかでスピーチをしても良いのだろうか…と、そんな不安と緊張を抱えながら壇上に立ちました。

案の定、人前に立ことに慣れていないせいか、急に頭の中が真っ白に！でもスポットライトも皆さんの視線も私に向いている！精一杯の力を振り絞りながら、緊張丸出しのスピーチをなんとか終わることが出来ました。

そんなぎこちないスピーチでしたが、私のような若輩者だからこそ感じる参加者の皆さんに大切にしたいことを伝えられたかなあと、自己満足のように思いました。

若くてフレッシュな皆さんには抱えきれないほど沢山の未来があります。私が伝えたかったことは、皆さんの中で漠然としたものだったかもしれませんが、今から切り開いていく未来の中で少しずつ実感していただけたらと願っています。

旅立つ皆さんの未来に、幸あれ！！

2. スキー教室(やぶはら高原) NPO こどもサポーターあいちとの共同開催



2月21日～22日に小学生を対象とした(一部中学生も参加)スキー教室を開催しました。参加人数は子ども20名、日本福祉大の学生さん、NPO 法人理事、当会からは会長が参加をしました。

スキーの上手な子は上級コースへ、初めての子は初心者コースで学生さんや、スキーの指導員(NPO 理事)の方が一緒に、基本から教えて頂き、2日目には初めての子も上手に滑れるようになっていました。(会長は2日目は名古屋での行事参加の為に2日目の朝まで参加しました。)

3. 就職支度金贈呈式 3月11日 (第1回 施設退所記念品贈呈事業)

[主催] 連合愛知・愛知県共同募金会

名古屋市・愛知県の児童養護施設・母子支援施設などに入所している子どもで今年の4月から就職する子どもを対象に連合愛知の組合員様の募金により、毎年3月に就職支度金として1人10万円贈呈頂きました。

当会は、発足して半年になりますが1月の運営会で施設退所記念品贈呈事業を行うことを決定し第1回目として連合愛知様からの就職支度金贈呈式の後、第二部茶話会で数年前から、施設退所児童の先輩として南山寮の清水(当会会長)が後輩への激励の挨拶と就職支度金の使い道や就職先の仕事内容などを皆さんにお聞きしましたが今回は、「なごやかサポートみらい」が名古屋に発足しましたので当会の紹介とパンフレット・広報誌・記念品として当会の会員様から頂きました募金によりボールペン(黒・赤)・シャープペンが一体になったペンを贈呈させて頂きました。



(写真は第二部の茶話会で撮影された写真です。)

皆さんに、質問をしている様子です。皆様からの寄付金は総額4万4千円集まりました。今年は名古屋市・愛知県の施設74名の方に記念品をお渡し致しました。

名古屋養育院で大学進学の方3名、岐阜県立白鳩学園で5名の計82名の方に記念品をお渡し致しました。当初予定では85名でしたので3名

分は来年度へ残して記念品としてお渡し致します。

[第1回施設退所記念品贈呈事業会計報告]

(収入)

寄付金 44,000円

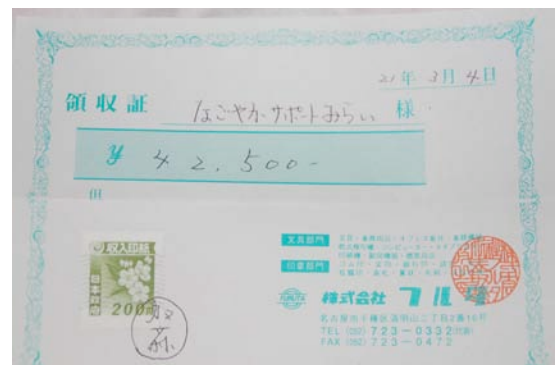
(支出)

記念品 42,500円(@500×85名分)

残金 1,500円(来年度へ繰越)

残金は来年度へ繰越、一般会計の定期預金へ積立致しました。

みなさまの温かい善意ありがとうございました。この事業につきましては来年度も引き続き実施を予定しています。来年1月～2月の間で寄付金の呼び掛けを行いますので宜しくお願い致します。



(第1回 施設退所記念品贈呈事業)

4. 施設訪問事業 第5回 門出を祝う会

児童養護施設 名古屋養育院 3月19日 18:00~20:30

当会からは、清水(会長)・関戸(副会長)・成田(会員・施設出身者)の3名で出席させて頂きました。名古屋養育院からは今年の4月から大学へ進学する3名の子どもに当会から施設退所記念品贈呈事業として記念品を贈呈致しました。



5. 施設訪問事業 第6回 白鳩学園お別れ会 3月21日(土)

博石館 11:00~14:00



白鳩学園 リーダー(生活担当)永井 健

毎年「お別れ会」で巣立つ子たちの挨拶を聞きながら、成長してくれたことにうれしさを感じ、

同時に、これから新たなステージで前向きに生きていって欲しいという願いと、不安も感じてしまいます。

そんな時、「みらい」のような施設出身者が支え合える会の存在が大きくものをいうと思います。

当事者でしか分からない悩みを受け止め、多くの協力者の支援を結びつける役割が、この子たちひとり一人の大きな支えになると思います。

清水さんの呼びかけは、子どもたちに大きな支えになり、また成田さんの「こんな感動的な会をやってもらえるのなら、3年生の終わりまでいれば良かった」

という感想に「お別れ会」の意味深さを感じました。

遠いところに来ていただいてありがとうございました。これからの「みらい」のご活躍を期待しております。

6. [みらい会員紹介] 蝦沢 光

みなさん！初めまして。私は蛸沢 光（えびさわあきら）といいます。現在は愛知県半田市にある学童保育所で指導員をしています。日々学童期の子どもたちと共に育ちあっている最中です。

私の育った施設を紹介すると静岡県にあり、自然が豊かで地域の中にある大舎制で定員25名の施設です。初代園長は積惟勝という方で、積先生は集団の持つ優位性を最大限に生かした「集団養護論」を提唱され、松風荘で実践されてきました。その実践はたくさんの著書にきめ細かく書かれています。著書の一つである『集団養護と子どもたち』の中で「集団養護」を施設の中で実践するには、自分で自分の事を処理していけるような自主性や生活の中で自分を発見し、生きる事や働く事等の喜びを味わうような創造性を豊かにする事、何が本物で、何が正しいか、それを見究めて行動できるような批判性を養う事が大切であると言っています。

私が生活していた頃も「家族会議」や「茶話会」といった話し合いがあり、子どもの中から出たリーダーを中心にみんなで考え、生活を創っていました。こうして子ども集団が形成され、生活を自分たちで見つめ直し、考えあい、創り出し、自分たちのものになっていったのだと思います。そして、松風荘は子どもたち自身が生活を創る施設というか大きな家と言えます。こうしてたくさんの人たちの価値観に触れながら子どもも大人も共に育ちあっているのです。今では園長先生を始め、職員の方々に感謝の気持ちで一杯です。

「集団養護論」は管理や統制という言葉で語れるものではなく、まさに育ちあいの養護だったと生活経験者としてはっきり言えます。今日の児童養護現場では、なぜかこの「集団養護」が否定的に捉えられています。そこで改めて今一度、「集団の中で育ちあう」ということを研鑽していくことが求められていると思います。施設養護も家庭的養護もあっていいのです。お互いの良さを最大限に生かしながら社会的養護のあり方を考えていけたらと願っています。

長くなりましたが、私は当事者の一人として、なごやかサポートみらいの運営委員として、相談事業や学習会の中心となり、なごやかサポートみらい全体を盛り上げていきます。みんなでなごやかな雰囲気を作り、様々なことを本当はどうかと研鑽していける仲間づくりをしましょう。一緒にやらせてください。ホームページや通信もぜひご覧ください。

7. [みらい掲示板]

! 施設訪問事業について

当会では、施設訪問事業を行っています。施設に入所している子どもへの自立支援活動など施設開催行事への参加やボランティアを行っていますので、是非当会までご連絡下さい。

" 学習会開催について

6月から年3回に渡りみらい主催の学習会を開催致します。詳細については次回発行のみらい通信でお知らせ致します。

施設入所児童対象のなごやかサロン開催について

平成21年度は3回程開催を予定しています。名古屋市・愛知県の施設を中心に考えていますが、岐阜県、三重県でもご要望がありましたら開催を検討したいと考えています。

8. みらいのイメージソング制作プロジェクト

現在、児童養護施設に入所している高校3年生の女の子がなごやかサポートみらいのイメージソングを制作中です。7月12日の草間吉夫市長講演会に間に合うようにプロジェクトを進めています。

9. 草間吉夫市長講演会について

7月12日(日)13:00~17:00 名古屋市 中区役所ホールに場所が決まりました。

詳細については、次号やチラシを作成する予定です出来上がり次第お知らせ致します。

10. なごやかサロン(相談事業)

週1回~2回程度、NPO こども未来ネットあいちの事務所で電話相談や来所して頂き直接相談に応じています。当会の当事者(相談員3名)が順番で行っています。生活相談や就労相談などを行っています。お時間のある時には、お気軽にお立寄り下さい。お茶なども提供させていただきます。

サロン実施日は、当会へご連絡頂くか、みらいのホームページをご覧ください。

事情により変更等することがありますので予めご了承下さい。

ホームページ <http://nagoyakamirai.web.fo2.com>

11. 事業予定

4月19日(日) なごやかサポートみらい総会 10:00~11:30

日本福祉大学名古屋キャンパス 北館

会員の方でご参加できる方は是非ご参加下さい。

4月の運営会は総会開催の為に総会に振り替えます。

5月14日(木) 運営会 19:00~21:00 日本福祉大学名古屋キャンパス南館

5月の事業予定については決まり次第ホームページでご案内させていただきます。ホームページをご覧になれない方は当会までお問い合わせ下さい。

[会員登録状況]

3月25日現在

学生会員 15名

一般会員 65名(内当事者運営委員 8名)

団体会員 5団体

合計会員数 80名・5団体